

## 寺尾中学校「新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン」(6月29日改訂版)について

保護者の皆様におかれましては、学校再開への対応について、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。感染拡大防止策を行いながらの教育活動となっております。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いをいたします。

さて、7月1日(水)から第3期(通常)を迎えることとなりました。そこで、学校における新型コロナウイルス感染症対策について、文部科学省の「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」や「横浜市のガイドライン」の改訂に基づき、次のとおり対策を行います。

家庭のご協力が必要な内容もありますので、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。なお、現状から大きな変化が生じた場合は、随時お知らせします。

### 登下校前・登下校時

- 職員、生徒ともに毎朝、家庭にて検温を行い、発熱などかぜの症状があればお休みしてください。微熱でも自宅で休養をしてください。
- 健康観察票の記入、提出をお願いします。
- 家庭での検温を忘れた場合は、学校で対応し、発熱等の症状がある場合には家庭連絡の上、すぐに帰宅をさせます。
- 登下校、授業中のマスクの着用(体育の授業時は不要)を指導していきます。マスクの着用の忘れについては、家庭へ連絡をし、届けてもらうことがあります。マスクについては、品薄状態が続き入手が困難な状況ですが、国から配布された布マスク、手作りマスク等をご用意いただくなど、ご準備をお願いします。(学校ホームページに参考資料のリンクがあります。)
- 登校、下校したら、各教室、部屋に入る前に手洗いを確実に行う。
- 手洗いを徹底するため、清潔なハンカチ等を持たせてください。
- 登下校では各自分散登下校し、生徒が道にいっぱいになることを避けるために、周囲との間隔を1m以上は空け、登下校するよう指導します。また、熱中症対策のためにも気温・湿度が高い日、暑さで息苦しいと感じたときは、人と十分な距離を確保できる場合にはマスクを外すよう指導します。
- 登下校の歩行中も、友達同士でできるだけ距離を取るよう指導していきます。また、交差点(別所交番前交差点)等での密状態をなるべく避けるために、登校ルートの変更等をお願いします。
- ごみの各自持ち帰りをお願いします。そのため、必要な場合にはビニール袋等を持参させてください。(使用したティッシュや飲んだ後のペットボトルなど)
- こまめな水分補給のために、飲み物を持参させてください。(水筒・ペットボトル可、紙パック不可)
- 換気の関係上、衣服等による温度調節を各ご家庭でお願いいたします。しばらくの間、夏服(標準服)、体操着(ジャージ)での登校をどちらか選べるようにします。こまめな洗濯をお願いいたします。体育の授業がある場合には、着替えての感染拡大防止のために、体操着(ジャージ)登校をしてください。

## 学校生活

すべての教育活動（授業・行事等）において、三密「密閉・密集・近距離会話等」の感染リスクを避けるよう配慮します。

- 手洗いの励行
- 教室の換気の徹底（常時換気）※1・2号棟については工事の関係で、換気扇での対応をします。
- 座席の間隔をあけるなど出来る限りの対策
- 石鹸等での手洗いの徹底・時間の確保
- 外から中に入る前、トイレ後等、手洗いをを行うよう指導していきます。
- 10分休みには、熱中症対策のため水分補給を促します。また、授業の間においても水分補給の時間を設けます。
- 昼食については、飛沫をとばさないように、班形態等にせず、机を前に向けたまま食べる等の工夫をします。
- 教室のノブなど、多くの生徒が触れるような場所では、教職員が扉を開け開放したままにするなど極力触れる回数を減らしていきます。また、1日1回以上消毒液を用いて教職員で清掃を行います。個人のみが使用する机や椅子などは、定期的に教職員で消毒をしていきます。また、他者が触らないよう指導していきます。
- 授業等で共有物を使用する場合には授業前後に手洗いをするよう指導していきます。
- 7月下旬（1・2年）、8月下旬（3年）、第三期が1カ月ほど経過した段階で、三密を避けたうえで「個人面談」（三者面談）の時間を設けます。ご家庭でもご心配やご不安なことがございましたら、ご相談ください。
- 「咳エチケット」の指導を徹底するなど、実情に応じて対応（ポスターなどの掲示）していきます。
- 授業中、発熱や風邪などの症状がある場合、保健室で休養はせず、家庭へ連絡の上、すぐに帰宅させます。連絡が取れるようお願いをいたします。症状がひどい場合には、お迎えをお願いすることもあります。
- 生徒の健康診断については、8月下旬より随時実施する予定としております。引き続き、日常的な健康観察や保健調査票の活用等により生徒の健康状態の把握に努め、必要に応じて、学校医等と連携し、健康相談や保健指導等を実施していきますが、ご家庭においても日常的な健康観察をお願いいたします。

## 部活動について

「市のガイドライン」「寺尾中学校学校再開ガイドライン」を基に、7月から部活動においても再開していきます。

- できる限り「3密」を避けることを徹底して活動します。
- 生徒の健康保持の観点から運動不足やストレスを解消するための目的で行う活動から段階的に再開していきます。また、生徒の体調や体力の回復に合わせて無理のない内容で活動をしていきます。
- 発熱または微熱、咳などの風邪の症状がある場合や体調が悪い場合には、本人や保護者と相談し、参加（見学を含む）を見合わせて、自宅で休養するようしていきます。

- 感染症対策の準備ができた部から、顧問が生徒、保護者に紙面等で説明したのちに、活動を開始します。
- 手洗い・洗顔等を徹底するため、ハンカチとは別に清潔なタオル等を持たせてください。
- ごみの各自持ち帰りをお願いします。そのため、必要な場合にはビニール袋等を持参させてください。（使用したティッシュや飲んだ後のペットボトルなど）
- こまめな水分補給のために、多めに飲み物を持参させてください。（水筒・ペットボトル可、紙パック不可）

- 職員、生徒ともに毎朝、**家庭にて検温**を行い、発熱などかぜの症状があればお休みしてください。微熱でも、無理をせず、自宅で休養をしてください。
- **健康観察票の記入、提出（平日は毎朝、担任が確認いたします。休日は、顧問に提出、確認いたします）**をお願いします。家庭での検温を忘れた場合は、学校で対応し、発熱等の症状がある場合には家庭連絡の上、すぐに帰宅をさせます。
- **学校生活と同様に、手洗い、水分補給、マスクの着用、換気、消毒など基本的な対応を徹底した上で実施**していきます。
  - ・クールダウン後、手洗い、洗顔、うがいの時間を設けます。
  - ・熱中症対策のためにも、定期的な休養、水分補給を行う時間を設けます。
  - ・運動時はマスクを外しますが、活動内容や休憩時には着用を指導していきます。また、熱中症等の健康被害の可能性がある時は、マスクを外すよう指導をしていきます。
  - ・「ソーシャルディスタンス」「咳エチケット」の指導をしていきます。
  - ・体育館、格技場、室内で活動する場合には、窓を開け換気をしていきます。
  - ・消毒ができる共有物、ドアノブ、照明の電源など活動終了後、顧問で消毒をしていきます。
- 活動内容については、生徒の体調に十分配慮するとともに、多人数での集団活動や身体接触を行わないなどの配慮をします。小グループなどによる**分散活動、個人練習等を中心に行います**。また、活動場所で活動人数制限を設けます。
- 更衣などで使用している場所については、できるだけ短時間の使用とし、使用後の換気を行います。
- 疲労による感染リスクを抑えるため、**過度な運動は控えます**。
- 発熱やだるさなどの症状が見られる生徒は、部活動への参加を見合わせ、早退させ、自宅で休養をお願いいたします。
- 帰宅したら、**手洗い、着替え等を確実に行ってください**。

各部の特性などがありますので、詳しくは各部のガイドラインをご確認ください。

## 次の内容を、再度、ご家庭でもお子様と一緒にご確認ください。

お子様と一緒にチェックしてください。

□ 石鹸で手洗い



手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらにアルコール消毒液を使用する必要はありません。

□ 他者と2m取る



登下校、教室、廊下など友人と仲良くしたいのは分かります。十分に距離を保っても、友情や気持ちは十分に伝わる距離になります。ソーシャルディスタンスを保ち、会話をするときはマスクをしましょう。

□ マスク着用



学校生活も始まり1カ月が経とうとしています。良くも悪くも人は慣れる習慣を持っています。同じ慣れるなら、「新しい生活習慣」になれるように心がけてください。特に、部活動が始まったり、特別教室などでの学習が始まったりしていきます。「手洗い」「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」を今一度徹底してください。また、他人の机・イス・物、必要のないものにむやみに触らないようにしてください。また、自分の顔などにも触れないように注意してください。自分だけでなく、周りの人たちにも嫌な思いや経験をさせてしまうということをもう一度確認してください。